

平成29年9月／30年4月入学

慶應義塾大学大学院入学試験問題

法務研究科

法律科目試験（民事訴訟法・刑事訴訟法）

- 注 意
1. 指示があるまで開かないこと。
 2. この問題冊子は8頁ある。試験開始後ただちに落丁、乱丁等の有無を確認し、異常がある場合にはただちに監督者に申し出ること。
 3. 受験番号（2箇所）と氏名は、解答用紙（表）上のそれぞれ指定された箇所に必ず記入すること。
 4. 解答用紙の※を記した空欄内には何も書いてはいけない。
 5. 解答は科目ごとに指定された解答用紙に書くこと。誤った解答用紙に解答した場合でも、解答用紙の交換や再交付には応じない。
 6. 答案は横書きとし、解答用紙（表）の左上から、順次、実線内に一行ずつ書き進めること。
 7. 答案は、黒インクの万年筆またはボールペンで書くこと。
 8. この問題冊子の3, 6～8頁は白紙である。下書きの必要があれば、この部分を利用し、解答用紙を下書きに用いてはならない。
 9. 注意に従わずに書かれた答案、乱雑に書かれた答案、解答者の特定が可能な答案はこれを無効とすることがある。

民事訴訟法

【事例】

Xは、自己所有の甲土地を月額100万円でYに賃貸し、Yはその土地の上に作業小屋を建てて金属加工を行っていたが、Yが賃料の滞納を続けたので、当該賃貸借契約を解除した。しかし、Yは、その後も甲土地の上に作業小屋で金属加工の仕事を続けている。そこで、Xは、Yを被告として裁判所に訴えを起こすことを決意した。

【設問】

以下の各問について民事訴訟法の視点から論じなさい。なお、問1と問2は相互に関連しない。

問1 Xは、未払賃料の合計額は800万円であるが、裁判資料の一部が直ちに用意できないとして、ひとまず500万円について、これが未払賃料の一部である旨を訴状に記して、その支払いを求める訴えを提起した。

この訴えに対する請求棄却の判決が確定した後、Xは、探していた資料が見つかったので、残りの未払賃料300万円の支払いを求める訴えを提起した。この訴えについて、裁判所は、どのように処理すべきか。

問2 Xは、未払賃料および口頭弁論終結の日までの甲土地の不法占拠を理由とする不法行為に基づく賃料相当額の損害賠償の請求に加えて、口頭弁論終結の日の翌日以降から明渡し済みに至るまでの甲土地の不法占拠を理由とする不法行為に基づく賃料相当額の損害賠償の支払いを求めて、訴えを提起した。この訴えの適法性について論じなさい。

刑事訴訟法

問題 1

次の各問に答えなさい。ただし、それぞれの問は相互に独立であるものとする。解答は、設問の順に従い、指定の分量で、簡潔に記載しなさい。

- (1) 勾留されている被疑者について、検察官は、勾留期間が満了する前に、勾留の基礎とされていた事実と同じ事実で公訴を提起した。この場合に被疑者の身柄がどのように扱われるかについて、根拠となる条文を示しつつ、2行程度で説明しなさい。
- (2) 被害者 A 方への住居侵入の罪（A 事件）で逮捕された被疑者について、さらに捜査したところ、A 事件については嫌疑が消滅したが、B 方への住居侵入の罪（B 事件）が発覚した。検察官がそのまま B 事件について被疑者の勾留を請求した場合、裁判官は被疑者を勾留することができるかについて、関連する法原則を摘示しつつ、5行程度で説明しなさい。
- (3) 被告人 X による暴行事件の被害者 V が、検察官に対して、X に殴られた旨を述べた供述を録取した調書がある。X に対する暴行被告事件の第 1 回公判期日の冒頭手続において、X は犯行を全面的に否認し、弁護人も同様の意見を述べた。前記調書を、X が犯人であることを証明するための証拠として用いることができるか、また、できるとすればそれはどのような場合であるかについて、証拠調べ手続の進行に留意しつつ、5行程度で説明しなさい。なお、V について、供述不能に当たる事情はないものとする。

問題 2

次の【事例】を読んで、後の【設問】に答えなさい。

【事例】

司法警察職員 K らは、犯人が金品強取の目的で被害者宅に忍び込み、被害者を殺害した上、キャッシュカード等を強取し、このカードを用いて A 銀行三田支店の ATM で多額の現金を引き出した事件の捜査を開始し、① A 銀行三田支店の支店長に対し、被害者の口座から現金が引き出された時間帯の ATM コーナーの防犯カメラの撮影データが記録されたブルーレイディスクの提供を求め、その提供を受けて解析した。その後、捜査線上に X が浮上したことから、K らは、前記防犯カメラにより撮影された犯人と思しき人物の容貌・姿態と X の容貌・姿態を照合するため、② 公道上进行する X の容貌・姿態を、同人の承諾を得ることなく、また、令状を取得することもなしに、ビデオカメラで約10分間にわたり撮影した。

【設問】

下線部①及び②のKらの行為の適法性について論じなさい。

